

物部川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況 ～水防団、消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施～

平成30年度 物部川・仁淀川総合水防演習

水害の更なる頻発化、激甚化が懸念される中、大規模水害によるリスクに備えるとともに、地域の防災意識を向上するため、水害発生時に地域を守る水防活動等を行う水防団のほか、地元企業、学校等の多様な主体の参加のもと、水防工法訓練、情報伝達訓練、人命救助訓練等を中心にタイムラインに沿った実践的な訓練を実施しました。

■ 開催日時 平成30年5月13日（日） 9:00～12:00

■ 実施場所 物部川右岸（高知県南国市物部地先）

■ 実施した演習

水防工法訓練、情報伝達訓練、避難訓練、人命救助訓練、TEC-FORCE派遣訓練 他

■ 参加機関 62機関

■ 参加者 約1,200人（来賓及び一般見学者含む）

訓練のポイント

○緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信訓練の実施。

○事務所長から南国市長、香南市長、香美市長へのホットライン等、タイムラインに沿った訓練を実施。

○テレビ高知や高知新聞など報道機関社（テレビ3社、新聞3社）等で報道。

開会式

開会式では、平井四国地方整備局長の開会の辞のあと、石井国土交通大臣、尾崎高知県知事に挨拶を頂きました。



石井国土交通大臣 尾崎高知県知事 平井四国地方整備局長 開会式の様子

実施した主な演習

■ 水防工法訓練



水防団による訓練
（木流し工）

水防団による訓練
（シート張り工）

水防団による訓練
（月の輪工）

水防団による訓練
（改良積み土のう工）

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



地元小学生等が参加する
避難訓練

緊急災害対策派遣訓練
（TEC-FORCE）

陸上自衛隊による
土砂災害等救出訓練

事務所長から市長への
ホットラインによる情報提供